

障がい者福祉手当（区の制度）

- ◆内容 以下の対象の方に支給します。
- ◆対象・金額 下表「障がい者福祉手当の対象・支給月額一覧」参照
- ◆支給制限 次のいずれかに該当する方は受給できません。
 - ①難病患者福祉手当の認定を受けている
 - ②保護者が児童育成手当（障害手当）を受給している
 - ③施設に入所している ④申請時に 65 歳以上である

※施設によっては支給対象となる場合もあるので、ご相談ください。

※ 65 歳以上の方でも、転入の方で手当の対象となる障害者手帳を 65 歳未満で取得した方など、受給できる場合があります。

※本人（20 歳未満は扶養義務者）の所得が基準額を超えている場合は、支給停止となります（※ 44 ページ参照）。
- ◆支給月 4 月・8 月・12 月（年 3 回）
- ◆必要なもの
 - ①身体障害者手帳、愛の手帳または精神障害者保健福祉手帳

※脳性マヒ・進行性筋萎縮症の方は身体障害者手帳の等級にかかわらず対象になります。身体障害者手帳の取得がない場合でも「脳性マヒ」または「進行性筋萎縮症」であるとわかる診断書で申請できます。

 - ②本人名義の口座がわかるもの
- ◆問合せ先 【身体・知的障がい】 障がい福祉課障がい給付係（区役所北館 1 階）

TEL

03-3880-5472

FAX

03-3880-5754

障がい援護課各援護係（※ 11 ページ参照）

【精神障がい】 各保健センター等（※ 13 ページ参照）



表 障がい者福祉手当の対象・支給月額一覧

対 象	年 齢	支給月額
身体障害者手帳 1 級～ 2 級 愛の手帳 1 度～ 3 度 脳性マヒまたは進行性筋萎縮症	20 歳以上 65 歳未満	15,500 円
身体障害者手帳 3 級 愛の手帳 4 度 精神障害者保健福祉手帳 1 級	65 歳未満	7,750 円

難病患者福祉手当（区の制度）

- ◆内容 65 歳未満の難病の方に支給します。
- ◆対象 対象疾病（※ 45 ～ 47 ページ参照）の医療費助成を認定されている方
※小児慢性特定疾病の場合、上記の対象疾病とは異なる疾病名（分類）で記載されている場合があります。
- ◆支給制限 次のいずれかに該当する方は受給できません。
①障がい者福祉手当を受給している
②保護者が児童育成手当（障害手当）を受給している
③施設に入所している ④申請時に 65 歳以上である
※施設によっては支給対象となる場合もあるので、ご相談ください。
※ 65 歳以上の場合でも、転入の方で、65 歳未満から引き続き難病医療費助成を受給している方など、受給できる場合があります。
※本人（20 歳未満は扶養義務者）の所得が基準額を超えている場合は、支給停止となります（※ 44 ページ参照）。
- ◆金額 月額 15,000 円
- ◆支給月 4 月・8 月・12 月（年 3 回）
- ◆必要なもの ①特定医療費支給認定申請書、難病医療費助成申請書兼同意書、難病医療費助成申請用の臨床調査個人票、指定難病の病名が明記された医師作成意見書（小児慢性特定疾病医療費助成の申請用）、特定医療費（指定難病）受給者証、マル都医療券、マル長受療証のいずれかの写し
②本人名義の口座がわかるもの
- ◆問合せ先 障がい福祉課障がい給付係（区役所北館 1 階）
TEL 03-3880-5472 **FAX** 03-3880-5754
障がい援護課各援護係（※ 11 ページ参照）

重度心身障害者手当（都の制度）

- ◆内容 65 歳未満で、以下の対象の方に支給します。
※東京都心身障害者福祉センターによる判定が必要となります。
- ◆対象 ①重度の知的障がい、介護者が常に目が離せず、複雑な配慮を必要とする程度の著しい精神症状のある方
②重度の知的障がいと重度の身体障がい重複している方
③重度の肢体不自由者で、両上肢・両下肢とも機能が失われ、座っていることが困難な程度以上の障がいのある方
- ◆支給制限 次のいずれかに該当する方は受給できません。
①施設に入所している
※施設によっては支給対象となる場合もあるので、ご相談ください。
②病院または診療所に継続して 3 か月を超えて入院している
③本人（20 歳未満は扶養義務者）の前年の所得（1 月から 10 月までの月分の手当については前々年の所得）が所得制限基準額を超えている（※ 44 ページ参照）
④申請時に 65 歳以上である
※ 65 歳以上の方でも、以前重度心身障害者手当を受給していた方など、受給できる場合があります。
- ◆金額 月額 60,000 円
- ◆支給月 毎月
- ◆必要なもの ①身体障害者手帳または愛の手帳（お持ちの方のみ） ②印鑑
- ◆問合せ先 障がい福祉課障がい給付係（区役所北館 1 階） **TEL** 03-3880-5472 **FAX** 03-3880-5754
障がい援護課各援護係（※ 11 ページ参照）



児童育成手当－育成手当－（都の制度）

- ◆内容 以下の対象の児童（18 歳になった年度末まで）を養育している方に支給します。
- ◆対象 ①父母が婚姻を解消した児童 ②父または母が死亡した児童
③父または母が規則で定める程度の障がい者（障害基礎年金 1 級程度）である児童
④父または母が生死不明である児童
⑤父または母が引き続き 1 年以上遺棄している児童
⑥父または母が裁判所からDV保護命令を受けた児童
⑦父または母が法令により引き続き 1 年以上拘禁されている児童
⑧母が婚姻によらないで出生した児童
- ◆支給制限 次のいずれかに該当する方は受給できません。
①父母または養育者の前年の所得（1 月から 5 月までの月分の手当については前々年の所得）が限度額を超えている（※ 44 ページ参照） ②児童が施設に入所している
※入所形態によっては支給対象となる場合もあるので、ご相談ください。
- ◆金額 月額 13,500 円（児童 1 人につき）
- ◆支給月 2 月・6 月・10 月（年 3 回）
- ◆問合せ先 親子支援課ひとり親手当・医療係（区役所中央館 3 階）
TEL 03-3880-5883 FAX 03-3880-5573



手
当
・
年
金

児童育成手当－障害手当－（都の制度）

- ◆内容 以下の対象の児童（20 歳未満）を養育している方に支給します。
- ◆対象 ①身体障害者手帳 1 級～2 級 ②愛の手帳 1 度～3 度
③脳性マヒ ④進行性筋萎縮症 ⑤知的障がい等で特別児童扶養手当該当者
⑥身体障害者手帳未申請で特別児童扶養手当等級 1 級（身体障害者手帳を取得した場合、3 級以下は非該当）
- ◆支給制限 次のいずれかに該当する方は受給できません。
①父母または養育者の前年の所得（1 月から 5 月までの月分の手当については前々年の所得）が限度額を超えている（※ 44 ページ参照） ②児童が施設に入所している
※入所形態によっては支給対象となる場合もあるので、ご相談ください。
- ◆金額 月額 15,500 円
- ◆支給月 2 月・6 月・10 月（年 3 回）
- ◆問合せ先 親子支援課ひとり親手当・医療係（区役所中央館 3 階）
TEL 03-3880-5883 FAX 03-3880-5573

特別障害者手当（国の制度）

- ◆内容・対象 精神または身体に著しく重度の障がいを有するため、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある在宅の 20 歳以上の方に支給します。
※視覚障がい、聴覚障がい単一の場合は、対象になりません。
- ◆支給制限 次のいずれかに該当する方は受給できません。
①施設に入所している ②病院または診療所に継続して 3 か月を超えて入院している
※施設によっては支給対象となる場合もあるので、ご相談ください。
※本人または扶養義務者の所得が基準額を超えている場合は、支給停止となります（※ 44 ページ参照）。
- ◆金額 月額 29,590 円（令和 7 年 4 月 1 日現在）
- ◆支給月 2 月・5 月・8 月・11 月（年 4 回）
- ◆必要なもの ①所定の診断書（医師の診断書にもとづいて判定します。）
②身体障害者手帳または愛の手帳（お持ちの方のみ）
③本人名義の口座がわかるもの ④年金証書（年金を受けている方のみ）
- ◆問合せ先 障がい福祉課障がい給付係（区役所北館 1 階） TEL 03-3880-5472 FAX 03-3880-5754
障がい援護課各援護係（※ 11 ページ参照）

障害児福祉手当（国の制度）

- ◆内容・対象 精神または身体に重度の障がいがあるため、日常生活において常時介護を必要とする状態にある在宅の20歳未満の方に支給します。
- ◆支給制限 次のいずれかに該当する方は支給できません。
 - ①施設に入所している ②障がいを支給事由とする公的年金を受けている※施設によっては支給対象となる場合もあるので、ご相談ください。
※本人または扶養義務者の所得が基準額を超えている場合は、支給停止となります（[44ページ参照](#)）。
- ◆金額 月額16,100円（令和7年4月1日現在）
- ◆支給月 2月・5月・8月・11月（年4回）
- ◆必要なもの ①所定の診断書（医師の診断書にもとづいて判定します。）
②身体障害者手帳または愛の手帳（お持ちの方のみ）
③本人名義の口座がわかるもの
- ◆問合せ先 障がい福祉課障がい給付係（区役所北館1階）[TEL](tel:03-3880-5472) 03-3880-5472 [FAX](tel:03-3880-5754) 03-3880-5754
障がい援護課各援護係（[11ページ参照](#)）



手
当
・
年
金

福祉手当（経過措置）（国の制度）

- ◆内容・対象 昭和61年3月31日現在において20歳以上であり、廃止された従来の福祉手当の受給者であった方のうち、特別障害者手当の支給要件に該当せず、かつ障害基礎年金も支給されない方に、引き続き手当を支給します（現在は新規認定を行っておりません）。
- ◆支給制限 次のいずれかに該当する方は支給できません。
 - ①施設に入所している ②障がいを支給事由とする公的年金を受けている※施設によっては支給対象となる場合もあるので、ご相談ください。
※本人または扶養義務者の所得が基準額を超えている場合は、支給停止となります（[44ページ参照](#)）。
- ◆金額 月額16,100円（令和7年4月1日現在）
- ◆支給月 2月・5月・8月・11月（年4回）
- ◆問合せ先 障がい福祉課障がい給付係（区役所北館1階）
[TEL](tel:03-3880-5472) 03-3880-5472 [FAX](tel:03-3880-5754) 03-3880-5754
障がい援護課各援護係（[11ページ参照](#)）

特別児童扶養手当（国の制度）

- ◆内容 以下の対象の児童（20歳未満）を養育している方に対して支給します。
※1級、2級、非該当の判定は、東京都で行います。
- ◆対象 ①身体障害者手帳1級～3級程度（4級の一部を含む）②愛の手帳1度～3度程度
※上記の手帳がある方でも、診断書が必要となる場合があります。
※上記の手帳がない方でも、同程度の疾病もしくは身体または精神の障がいがある場合は申請することができます。
- ◆支給制限 次のいずれかに該当する方は支給できません。
 - ①児童が施設に入所している※入所形態によっては支給対象となる場合もあるので、ご相談ください。
②児童が障がいを事由とする年金を受けることができる
③申請者または児童が日本国内に住所を有しない
※本人または扶養義務者の所得が基準額を超えている方は、支給停止となります（[44ページ参照](#)）。
- ◆金額 1級：月額56,800円、2級：月額37,830円（令和7年4月1日現在）
- ◆支給月 4月・8月・11月（年3回）
- ◆問合せ先 親子支援課ひとり親手当・医療係（区役所中央館3階）
[TEL](tel:03-3880-5883) 03-3880-5883 [FAX](tel:03-3880-5573) 03-3880-5573

児童扶養手当（国の制度）

- ◆内容 以下のいずれかの状態にある 18 歳になった年度末までの児童（ただし、身体障害者手帳 1 級～3 級・愛の手帳 1 度～2 度程度の障がいをもつ児童または特別児童扶養手当の認定をされている児童は、20 歳未満）を養育している方に対して支給します。
- ◆対象 ①父母が婚姻を解消した児童 ②父または母が死亡した児童
③父または母が政令で定める程度の障がい者（障害基礎年金 1 級程度）である児童
④父または母が生死不明である児童
⑤父または母が引き続き 1 年以上遺棄している児童
⑥父または母が裁判所からDV保護命令を受けた児童
⑦父または母が法令により引き続き 1 年以上拘禁されている児童
⑧母が婚姻によらないで出生した児童
- ◆支給制限 次のいずれかに該当する方は支給できません。
①児童が施設に入所している
※入所形態によっては支給対象となる場合もあるので、ご相談ください。
②申請者または児童が日本国内に住所を有しない
※本人または扶養義務者の所得が基準額を超えている方は、支給停止となります（[44 ページ参照](#)）。
- ◆金額 1 人目 全部支給：月額 46,690 円、一部支給：月額 11,010 円～46,680 円
2 人目以降 全部支給：月額 11,030 円、一部支給：月額 5,520 円～11,020 円
※申請者および扶養義務者等の所得に応じて、手当月額が決まります。
※申請者もしくは児童が公的年金を受けられることができる場合、または児童が父もしくは母に支給される公的年金の加算対象の場合は、支給金額が調整されます。
- ◆支給月 1 月・3 月・5 月・7 月・9 月・11 月（2 か月ごと）
- ◆問合せ先 親子支援課ひとり親手当・医療係（区役所中央館 3 階）
[TEL](tel:03-3880-5883) 03-3880-5883 [FAX](tel:03-3880-5573) 03-3880-5573



手
当
・
年
金

障害基礎年金

- ◆内容 病気やけがによる障がい、日常生活に著しい制限を受けるような状態になったとき、受給要件を満たしている方に対して支給します。
- ◆対象 初診日（障がいの原因となった病気やけがで、初めて医師または歯科医師の診療を受けた日）によって異なります。
- ◆年金額 1 級：1,039,625 円（月額約 86,635 円）《1 級：1,036,625 円（月額約 86,385 円）》
2 級：831,700 円（月額約 69,308 円）《2 級：829,300 円（月額約 69,108 円）》
※令和 7 年 4 月分から
※《》内は昭和 31 年 4 月 1 日以前生まれの方の年金額です。
- ◆支給月 2 月・4 月・6 月・8 月・10 月・12 月（2 か月ごと）
- ◆保険料の免除 障害基礎年金の 1 級～2 級に該当した方は、国民年金保険料の免除の手続きが必要です（法定免除）。また、支払希望の場合にも、別途手続きが必要です（納付申出）。
- ◆問合せ先 高齢医療・年金課国民年金係（区役所北館 2 階）
[TEL](tel:03-3880-5849) 03-3880-5849 [FAX](tel:03-3880-5981) 03-3880-5981

障害厚生年金

- ◆内容 厚生年金加入期間中に初診日のある病気やケガで、障害等級表 1 級～3 級に該当する障がいの状態になったとき、受給要件を満たしている方に対して支給します。なお、障がいの程度が 3 級よりやや軽い場合は、障害手当金（一時金）が支給される場合があります。
- ◆年金額 受給される方によって異なります。
- ◆問合せ先 足立年金事務所 〒120-8580 足立区綾瀬 2-17-9 [TEL](tel:03-3604-0111) 03-3604-0111

特別障害給付金

- ◆内容 国民年金任意加入対象期間で任意加入していなかった期間中に初診日があるため、障害基礎年金を受けられなかった方のうち、以下の対象すべてを満たしている 65 歳未満の方に対して支給します。
- ◆対象
 - ①国民年金の任意加入対象であった昭和 61 年 3 月 31 日以前の厚生年金や共済組合等の加入者の配偶者および平成 3 年 3 月 31 日以前の学生
 - ②障害基礎年金の 1 級または 2 級相当の障がいの状態にある
 - ③障害基礎年金・障害厚生年金・障害共済年金を受けていない
- ◆支給額 1 級：月額 56,850 円、2 級：月額 45,480 円（令和 7 年 4 月分から）
- ◆支給月 2 月・4 月・6 月・8 月・10 月・12 月（2 か月ごと）
- ◆保険料の免除 特別障害給付金の 1 級～2 級に該当した方は、国民年金保険料を免除することができます（申請免除）。
- ◆問合せ先 高齢医療・年金課国民年金係（区役所北館 2 階）
TEL 03-3880-5849 FAX 03-3880-5981



手
当
・
年
金

障害年金生活者支援給付金

- ◆内容 障害基礎年金（旧法の障害年金、旧共済の障害年金であって政令で定める年金を含む）を受けていて、所得の要件を満たす方に対して支給します。
- ◆支給額 障害等級 1 級：月額 6,813 円、障害等級 2 級：月額 5,450 円（令和 7 年 4 月分から）
※障害年金の障害等級に応じて給付額が決まります。
- ◆支給月 2 月・4 月・6 月・8 月・10 月・12 月（2 か月ごと）
- ◆問合せ先 高齢医療・年金課国民年金係（区役所北館 2 階）
TEL 03-3880-5849 FAX 03-3880-5981

心身障害者扶養共済（都の制度）

- ◆内容 障がい者の保護者が毎月掛金を納めることにより、保護者が死亡または重度障がいと認められたときに、障がい者に年金を支給します。なお、全国共通の制度のため、足立区から転出した場合でも、転出先の道府県の制度に加入することで、加入期間が通算されます。
- ◆加入要件 次のすべての条件を満たしている心身障がい者の保護者
 - ①加入年度の初日（4 月 1 日）の年齢が 65 歳未満
 - ②特別な疾病や障がいがなく、保険契約の対象となる健康状態である
 - ③次のいずれかの障がい者を扶養している
 - a. 身体障害者手帳 1 級～3 級 b. 愛の手帳 1 度～4 度
 - c. 精神または身体に永続的な障がいがあり、その程度が a. または b. と同程度
- ◆制限 障がい者本人に一定額以上の所得がある場合は、加入できません。
- ◆問合せ先 障がい福祉課障がい給付係（区役所北館 1 階）
TEL 03-3880-5472 FAX 03-3880-5754

心身障害者扶養年金（都の制度） ※平成 18 年度廃止

- ◆内容 制度廃止時点で、すでに年金受給者であった方には継続して年金を支給（終身）します。また、制度廃止時点で、未支給だった方には清算金を一括または分割で支給し、障がい者が死亡した場合には、葬祭料を支給します。
- ◆問合せ先 障がい福祉課障がい給付係（区役所北館 1 階）
TEL 03-3880-5472 FAX 03-3880-5754

表 手当等の給付額及び所得制限基準額

種 別	手当 月額 (円)	支 給 月	受給資格者本人の所得限度額 (扶養人数) (単位：千円)				配偶者または扶養義務者の所得限度額 (扶養人数) (単位：千円)				所得 年度 切替 月
			0 人	1 人	2 人	3 人	0 人	1 人	2 人	3 人	
心身障害者 (児) 医療費助成 (マル障) (都) (34 ページ参照)	—	—	3,661	4,041	4,421	4,801	3,661	4,041	4,421	4,801	9
障がい者福祉手当 (区) (38 ページ参照)											
身体障害者手帳 1・2 級	15,500	4 8 12	3,661	4,041	4,421	4,801	3,661	4,041	4,421	4,801	8
愛の手帳 1 度～3 度											
進行性筋萎縮症											
脳性マヒ											
身体障害者手帳 3 級	7,750		受給資格者が 20 歳以上の場合、 本人で審査				受給資格者が 20 歳未満の場合、 配偶者・扶養義務者で審査				
愛の手帳 4 度											
精神障害者保健 福祉手帳 1 級											
難病患者福祉手当 (区) (39 ページ参照)	15,000	4 8 12									8
重度心身障害者手当 (都) (39 ページ参照)	60,000	毎月									11
特別障害者手当 (国) (40 ページ参照)	29,590	2 5 8 11	3,661	4,041	4,421	4,801	6,287	6,536	6,749	6,962	8
障害児福祉手当 (国) (41 ページ参照)	16,100										
福祉手当 (経過措置) (国) (41 ページ参照)	16,100										
特別児童扶養手当 (国) (41 ページ参照)											
1 級	56,800	4 8 11	4,596	4,976	5,356	5,736	6,287	6,536	6,749	6,962	8
2 級	37,830										
児童育成手当 (都) (40 ページ参照)											
育成手当	13,500	2 6 10	3,661	4,041	4,421	4,801	3,661	4,041	4,421	4,801	6
障害手当	15,500										
児童扶養手当 (国) (42 ページ参照)											
全部支給	46,690	奇 数 月	690	1,070	1,450	1,830	2,360	2,740	3,120	3,500	11
一部支給	11,010 ～ 46,680		2,080	2,460	2,840	3,220					

※限度額は、所得から各種控除額を差し引いた額です。詳しくは各担当にお問い合わせください。



手当・年金

表 対象となる疾病一覧（令和 7 年 4 月 1 日現在）

足立区難病患者福祉手当条例施行規則 別表 1（国疾病）（50 音順）

	病 名		病 名		病 名
あ	アイカルディ症候群	か	潰瘍性大腸炎	<	クローン病
	アイザックス症候群		下垂体性ADH分泌異常症		クロンカイト・カナダ症候群
	I g A腎症		下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	け	痙攣重積型（二相性）急性脳症
	I g G 4 関連疾患		下垂体性成長ホルモン分泌亢進症		結節性硬化症
	亜急性硬化性全脳炎		下垂体性TSH分泌亢進症		結節性多発動脈炎
	悪性関節リウマチ		下垂体性PRL分泌亢進症		血栓性血小板減少性紫斑病
	アジソン病		下垂体前葉機能低下症		限局性皮質異形成
	アッシャー症候群		家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）		原発性肝外門脈閉塞症
	アトピー性脊髄炎		家族性地中海熱		原発性高カイロミクロン血症
	アペール症候群		家族性低βリポタンパク血症 1（ホモ接合体）		原発性硬化性胆管炎
	アラジール症候群		家族性良性慢性天疱瘡		原発性抗リン脂質抗体症候群
	α 1 - アンチトリプシン欠乏症		カナバン病		原発性側索硬化症
	アルポート症候群		化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アプネ症候群		原発性胆汁性胆管炎
	アレキサンダー病		歌舞伎症候群		原発性免疫不全症候群
	アンジェルマン症候群		ガラクトース - 1 - リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症		顕微鏡的多発血管炎
	アントレー・ビクスラー症候群		カルニチン回路異常症	こ	高I g D症候群
い	イソ吉草酸血症	き	肝型糖原病		好酸球性消化管疾患
	一次性ネフローゼ症候群		間質性膀胱炎（ハンナ型）		好酸球性多発血管炎性肉芽腫症
	一次性膜性増殖性糸球体腎炎		環状20番染色体症候群		好酸球性副鼻腔炎
	1 p 3 6 欠失症候群		完全大血管転位症		抗糸球体基底膜腎炎
	遺伝性自己炎症疾患		眼皮膚白皮症		後縦靱帯骨化症
	遺伝性ジストニア		偽性副甲状腺機能低下症		甲状腺ホルモン不応症
	遺伝性周期性四肢麻痺		ギャロウェイ・モワト症候群		拘束型心筋症
	遺伝性腭炎		球脊髄性筋萎縮症		高チロシン血症1型
う	遺伝性鉄芽球性貧血		急速進行性糸球体腎炎		高チロシン血症2型
	ウィーバー症候群		強直性脊椎炎		高チロシン血症3型
	ウィリアムズ症候群		巨細胞性動脈炎		後天性赤芽球癆
	ウィルソン病		巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）		広範脊柱管狭窄症
	ウエスト症候群		巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）		膠様滴状角膜ジストロフィー
	ウェルナー症候群		巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症		極長鎖アシルCoA脱水素酵素欠損症
	ウォルフラム症候群		巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）		コケイン症候群
	ウルリッヒ病		筋萎縮性側索硬化症		コステロ症候群
え	H T R A 1 関連脳小血管病	さ	筋型糖原病		骨形成不全症
	H T L V - 1 関連脊髄症		筋ジストロフィー		5 p 欠失症候群
	A T R - X 症候群		クッシング病		コフィン・シリス症候群
	エーラス・ダンロス症候群		クリオピリン関連周期熱症候群		コフィン・ローリー症候群
	エプスタイン症候群		クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群		混合性結合組織病
	エプスタイン病		クルーゾン症候群	し	鰓耳腎症候群
	エマヌエル症候群		グルコーストランスポーター1欠損症		再生不良性貧血
	M E C P 2 重複症候群		グルタル酸血症1型		再発性多発軟骨炎
お	L M N B 1 関連大脳白質脳症		グルタル酸血症2型		左心低形成症候群
	遠位型ミオパチー	<	クロウ・深瀬症候群		サルコイドーシス
	黄色靱帯骨化症				三尖弁閉鎖症
	黄斑ジストロフィー				三頭酵素欠損症
	大田原症候群				C F C 症候群
か	オクシピタル・ホーン症候群	<		し	シェーグレン症候群
	オスラー病				色素性乾皮症
	カーニー複合				自己貪食空胞性ミオパチー
	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん				



手
当
・
年
金

	病 名		病 名		病 名
し	自己免疫性肝炎	せ	先天性核上性球麻痺	て	T N F 受容体関連周期性症候群
	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症		先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症		低ホスファターゼ症
	自己免疫性溶血性貧血				天疱瘡
	シトステロール血症		先天性魚鱗癬	と	特発性拡張型心筋症
	シトリン欠損症		先天性筋無力症候群		特発性間質性肺炎
	紫斑病性腎炎		先天性グリコシルホスファチジルイノシトール (GPI) 欠損症		特発性基底核石灰化症
	脂肪萎縮症		先天性三尖弁狭窄症		特発性血栓症 (遺伝性血栓性素因によるものに限る。)
	若年性特発性関節炎		先天性腎性尿崩症		特発性後天性全身性無汗症
	若年発症型両側性感音難聴		先天性赤血球形成異常性貧血		特発性大腿骨頭壊死症
	シャルコー・マリー・トゥース病		先天性僧帽弁狭窄症		特発性多中心性キャスルマン病
	重症筋無力症		先天性大脳白質形成不全症		特発性門脈圧亢進症
	修正大血管転位症		先天性肺静脈狭窄症		ドラベ症候群
	出血性線溶異常症		先天性副腎低形成症	な	中條・西村症候群
	ジュベール症候群関連疾患		先天性副腎皮質酵素欠損症		那須・ハコラ病
	シュワルツ・ヤンペル症候群		先天性ミオパチー		軟骨無形成症
	神経細胞移動異常症		先天性無痛無汗症		難治頻回部分発作重積型急性脳炎
	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症		先天性葉酸吸収不全	に	2 2 q 1 1. 2 欠失症候群
	神経線維腫症		前頭側頭葉変性症		乳児発症 S T I N G 関連血管炎
	神経有棘赤血球症		線毛機能不全症候群 (カルタゲナー症候群を含む。)		乳幼児肝巨大血管腫
	進行性核上性麻痺				尿素サイクル異常症
	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	そ	早期ミオクロニー脳症	ぬ	ヌーナン症候群
	進行性骨化性線維異形成症		総動脈幹遺残症	ね	ネイルパテラ症候群 (爪膝蓋骨症候群) / LMX1B 関連腎症
	進行性多巣性白質脳症		総排泄腔遺残		ネフロン癆
	進行性白質脳症		総排泄腔外反症	の	脳クレアチン欠乏症候群
	進行性ミオクロノスアテカン		ソトス症候群		脳腱黄色腫症
	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	た	ダイヤモンド・ブラックファン貧血		脳内鉄沈着神経変性症
	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症		第 1 4 番染色体父親性ダイソミー症候群		脳表ヘモジデリン沈着症
す	睡眠時棘徐波活性化を示す発達性てんかん性脳症及びてんかん性脳症		大脳皮質基底核変性症		膿疱性乾癬 (汎発型)
	スタージ・ウェーバー症候群		大理石骨病		嚢胞性線維症
	スティーヴンス・ジョンソン症候群		高安動脈炎	は	パーキンソン病
	スミス・マギニス症候群		多系統萎縮症		バージャー病
せ	脆弱 X 症候群		タナトフォリック骨異形成症		肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症
	脆弱 X 症候群関連疾患		多発血管炎性肉芽腫症		肺動脈性肺高血圧症
	成人発症スチル病		多発性硬化症／視神経脊髄炎		肺胞蛋白症 (自己免疫性又は先天性)
	脊髄空洞症		多発性嚢胞腎		肺胞低換気症候群
	脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く。)		多脾症候群		ハッチンソン・ギルフォード症候群
	脊髄髄膜瘤		タンジール病		バッド・キアリ症候群
	脊髄性筋萎縮症		単心室症		ハンチントン病
	セピアプテリン還元酵素 (SR) 欠損症		弾性線維性仮性黄色腫	ひ	PCDH19 関連症候群
	前眼部形成異常		胆道閉鎖症		PURA 関連神経発達異常症
	全身性アミロイドーシス	ち	遅発性内リンパ水腫		非ケトーシス型高グリシン血症
	全身性エリテマトーデス		チャージ症候群		肥厚性皮膚骨膜炎
	全身性強皮症		中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群		非ジストロフィー性ミオトニー症候群
	全身性強皮症		中毒性表皮壊死症		皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症
	先天異常症候群		腸管神経節細胞僅少症		肥大型心筋症
	先天性横隔膜ヘルニア				ビタミン D 依存性くる病／骨軟化症
		て	T R P V 4 異常症		



手
当
・
年
金

表 対象となる疾病一覧（令和7年4月1日現在）

足立区難病患者福祉手当条例施行規則 別表1（国疾病）（50音順）

	病 名		病 名		病 名
ひ	ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	へ	ペリー病	め	メビウス症候群
	左肺動脈右肺動脈起始症		ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）		免疫性血小板減少症
	ビッカースタッフ脳幹脳炎		片側巨脳症		メンケス病
	非典型溶血性尿毒症症候群		片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	も	網膜色素変性症
	非特異性多発性小腸潰瘍症	ほ	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症		モヤモヤ病
	皮膚筋炎／多発性筋炎		発作性夜間ヘモグロビン尿症	や	モワット・ウィルソン症候群
	表皮水疱症		ホモシチン尿症	ゆ	ヤング・シンプソン症候群
	ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小腸型）		ポルフィリン症	よ	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん
ふ	ファイファー症候群	ま	マリネスコ・シェーグレン症候群	ら	4p欠失症候群
	VATER症候群		マルファン症候群／ロイス・ディーツ症候群		ライソゾーム病
	ファロー四徴症		慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー		ラスムッセン脳炎
	ファンコニ貧血		慢性血栓塞栓性肺高血圧症	り	ランドウ・クレフナー症候群
	封入体筋炎	み	慢性再発性多発性骨髄炎		リジン尿性蛋白不耐症
	フェニルケトン尿症		慢性特発性偽性腸閉塞症		両大血管右室起始症
	複合カルボキシラーゼ欠損症		ミオクロニー欠伸てんかん	る	リンパ管腫症／ゴーハム病
	副甲状腺機能低下症		ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん		リンパ脈管筋腫症
	副腎白質ジストロフィー	む	ミトコンドリア病		類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）
	副腎皮質刺激ホルモン不応症		無虹彩症	れ	ルビンシュタイン・ティビ症候群
	ブラウ症候群		無脾症候群		レーベル遺伝性視神経症
	プラダー・ウィリ症候群	へ	無βリボタンパク血症		レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症
	プリオン病		メープルシロップ尿症		レット症候群
	プロピオン酸血症		メチルグルタコン酸尿症	ろ	レノックス・ガストー症候群
へ	閉塞性細気管支炎	め	メチルマロン酸血症		ロウ症候群
	β-ケトチオラーゼ欠損症				ロスムンド・トムソン症候群
	ベーチェット病				肋骨異常を伴う先天性側弯症
	ベスレムミオパチー				

足立区難病患者福祉手当条例施行規則 別表2（都疾病その他）（50音順）

	病 名		病 名		病 名
あ	悪性高血圧	せ	先天性血液凝固因子欠乏症等	ほ	母斑症（指定難病の結節性硬化症、スタージ・ウェーバー症候群及びクリッペル・トレノナー・ウェーバー症候群を除く。）
い	遺伝性QT延長症候群	て	點頭てんかん		
か	肝内結石症	ひ	びまん性汎細気管支炎		
け	原発性骨髄線維症	ふ	プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）		
こ	古典的特発性好酸球増多症候群			も	網膜脈絡膜萎縮症
し	人工透析を必要とする腎不全				
す	スモン				

※小児慢性特定疾病の場合、上記疾病名とは異なる疾病名（分類）で記載されている場合があります。